

(資料提供)

令和元年11月21日(木)

県民文化スポーツ部文化振興課

直通：225-1371

内線：3841、3855

石川県立美術館

直通：231-7580

「東京国立近代美術館工芸館名品展 漆・木・竹工芸のみかた」
開会式について

標記の開会式を下記の通り開催しますので、ご案内します。

記

1 日 時

令和元年11月22日(金) 9:30～(30分程度)

2 場 所

石川県立美術館 2階 第5展示室前
(金沢市出羽町2番1号)

3 内 容

- (1) 主催者挨拶 石川県知事 谷本 正憲
金沢市長 山野 之義
(代理 金沢市副市長 村山 卓)
(独) 国立美術館理事長 柳原 正樹

(2) 来賓祝辞

(3) 来賓紹介

(4) テープカット



田口善国(日蝕蒔絵飾箱)1963年

漆・木・竹^{工芸} の^{みかた}

東京国立近代美術館工芸館名品展

2019/11/22(fri) ~ 12/22(sun)
9:30-18:00(入館は**17:30**まで) 会期中無休

観覧料 | 一般 370(290)円、大学生 290(230)円

- ()内は20名以上の団体料金。消費税込。上記観覧料でコレクション展もご覧いただけます。
- 高校生以下無料。入館の際、学生証をご提示ください。

主 催 | 「東京国立近代美術館工芸館名品展」等実行委員会・石川県・金沢市・東京国立近代美術館

後 援 | 文化庁・北國新聞社

石川県立美術館
ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF ART



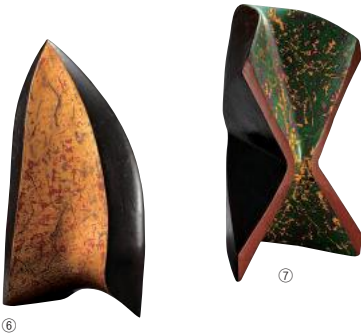
漆・木・竹^{工芸} の^{みかた} 東京国立近代美術館工芸館名品展



①



②③④



⑥

⑦



⑤



⑧



⑨



⑩



⑫



⑪



⑬



⑭

東京国立近代美術館工芸館は、2020年、石川県金沢市へ移転します。それに先駆け、2016年度より、石川県立美術館をはじめ石川県内の美術館において、工芸館の選りすぐりのコレクションを紹介してきました。4度目の企画となる今回は、漆工・木工・竹工分野から48点を展示します。

今回のテーマは、「漆・木・竹工芸の見方」です。提案する作品の見方は、まず2つ。「近づいて見る」と「遠ざかって見る」です。作品を「近づいて見る」と、制作上のこだわりの工夫や作品の組成に気づくことができます。また、近づいて見るのと同様に、「遠ざかって見る」ことも重要です。全体を捉えることで、フォルムや構造が見えてきます。

さらに3つ目として、「他と比べて見る」という視点も提案します。例えば、「編む」という共通点から作品に着目してみると、竹のヒゴを編んでいるもの、木の皮を編んでいるもの、編まれたものの上に漆を塗ったものもあります。素材の違いや表面の処理など、それぞれを比べてみることで、新しい発見があるのではないのでしょうか。

①近づいて見る・②遠ざかって見る・③他と比べて見るという3つの見方によって、漆工・木工・竹工作品の新たな魅力を見つける機会になれば幸いです。

■ギャラリートーク

申込不要/要観覧券

11月22日(金) 10:00~11:00 唐澤昌宏(東京国立近代美術館工芸課長)

12月22日(日) 11:00~12:00 成田暢(東京国立近代美術館工芸課特定研究員)

■講演会&ミュージアムコンサート

「昭和・平成に活躍した漆芸家」

要申込・定員60名/参加無料

12月8日(日) 13:30~15:00(開場13:00)

ミュージアムコンサート 13:30~14:00

講演会 14:00~15:00

増村紀一郎氏(重要無形文化財「髹漆」保持者・東京藝術大学名誉教授)

※石川県立歴史博物館 ワークショップルームにて開催

※《申込方法》往復ハガキに住所・氏名・電話番号・応募人数を記載し下記住所に送付(ハガキ1通につき2名まで申込可)〒920-8580 (住所詳細は不要)石川県文化振興課「プレイベント」係あて 11月22日(金)必着

- ①佐治賢使《都会》1960年
- ②③④関島寿子《無題 かご》(No.401)(No.396)(No.381)1993-1994年
- ⑤青峰重倫《セブラウッド鉢 風笛》1956年
- ⑥栗本夏樹《秀吉の陣羽織》2014年
- ⑦栗本夏樹《織田有楽斎》2014年
- ⑧大坂弘道《黒柿蘇芳染拭漆宝相華文嵌荘箱 西華》2007年
- ⑨増村紀一郎《乾漆輪花鉢 朱と黒》1982年
- ⑩藤沼昇《根曲竹花籃 春潮》2001年
- ⑪勝城蒼鳳《波千鳥編盛盆 溪流》1983年
- ⑫池田巖《黒金入花入》2016年
- ⑬松田権六《渚時絵棗》1960年
- ⑭赤地友哉《曲輪造彩漆中次》1973年

※いずれも東京国立近代美術館蔵



ACCESS

■バス

JR金沢駅から兼六園シャトル乗車15分
「県立美術館・成翼閣前」下車 徒歩2分

■自家用車

北陸自動車道金沢西IC、金沢東IC、金沢森本ICより
20~30分

石川県立美術館

ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〒920-0963 石川県金沢市出羽町2-1

TEL 076-231-7580

http://www.ishibi.pref.ishikawa.jp

<東京国立近代美術館工芸館移転連携事業・関連事業>

■0才からのファミリー鑑賞会

12月7日(土)14:00~、12月8日(日)10:00~ ※定員:各回30名 要申込

※石川県立美術館にて開催

■「絵付けの魅力」

11月1日(金)~12月15日(日) 石川県九谷焼美術館にて開催

■「人間国宝を中心に・陶磁器の美と技」

12月14日(土)~2月11日(火・祝) 石川県七尾美術館にて開催

■「京都の工芸 近代から現代まで

~京都国立近代美術館所蔵品を中心に~

11月1日(金)~12月15日(日) 金沢市立中村記念美術館にて開催

【入館料割引について】

11月22日(金)~12月15日(日)の期間中、以下の対象施設では、他の対象施設の観覧券の半券を提示すると、観覧料が団体割引になります。

対象施設: 石川県立美術館・石川県立歴史博物館・石川県立伝統産業工芸館・金沢市立中村記念美術館

有効期限: 鑑賞当日のみ有効(12/5(木)・12(木)は石川県立伝統産業工芸館休館)